

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		狂犬病予防対策		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 健康部保健所		011-239	
		部		動物指導センター 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実	
			有	取組の方向性	②感染症対策の充実			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.3	
			有	取組	新型コロナウイルス感染症などの感染症対策の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度		昭和 26 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		狂犬病予防法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		動物指導センター				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市内で飼育されている全ての飼い犬及びその所有者 (飼い犬登録数40,359頭 (令和3年3月末現在))				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、公衆衛生の向上及び市民生活の安全に資する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		<ul style="list-style-type: none"> ○狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録、毎年の予防接種実施と済票の交付及びその管理にかかるとの一連の業務 ・登録 (鑑札交付) と予防注射済票交付事務 ・飼い犬台帳 (登録と狂犬病予防注射実施記録) 管理 ・集合注射の計画・実施、飼い主への通知 ・登録と予防注射実施率向上のための啓発 ・飼い主に対する登録・予防注射指導 				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		<ul style="list-style-type: none"> ○放浪犬の保護収容等業務 ・捕獲 (保護) 、抑留 ・返還時の狂犬病予防注射実施 ・咬傷犬の鑑定 				
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		委託動物病院、トップインター(株)、NECネクスソリューションズ(株)関西支社、JS関西(株)、(株)アイエス 大阪支社他				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 狂犬病予防注射実施率	%	目標値	70	100	100		
		実績値	65	65			
		達成率	93%	65%			
当該指標を選定した理由		狂犬病予防注射実施率向上を目的とした事業であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		狂犬病予防注射済票交付数 / 飼い犬登録頭数					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
12 狂犬病予防注射済票交付数	枚	目標値	30,000	30,000	30,000		
		実績値	26,222	26,321			
		達成率	87%	88%			
当該指標を選定した理由		狂犬病予防注射実施の実数のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績及び接種率を勘案 (集合注射及び動物病院実施件数を含む)					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	狂犬病予防対策	事業番号	011-239
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	19,176	26,821	18,772	18,963	19,698
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	3,346	3,412	3,440	3,656
一般財源	15,830	23,409	15,332	15,307	16,213
14 人件費 (b)	10,070	9,990	10,100	10,100	10,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	29,246	36,811	28,872	29,063	29,798

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算	R3	予算		R2	決算	R3	予算
16	狂犬病予防注射済票及び犬鑑札交付業務	R2	決算	6,190	2,534	消耗品費	R2	決算	842	842
		R3	予算	5,830	2,345		R3	予算	939	939
	犬舎清掃業務	R2	決算	698	698	印刷製本費	R2	決算	483	483
		R3	予算	796	796		R3	予算	331	331
	通知関係等封入等業務	R2	決算	1,344	1,344	通信運搬費	R2	決算	3,103	3,103
		R3	予算	2,000	2,000		R3	予算	3,253	3,253
	飼い犬登録システム保守委託料	R2	決算	238	238	会計年度任用職員報酬、期末手当、通勤費	R2	決算	2,003	2,003
		R3	予算	238	238		R3	予算	2,289	2,289
	引取犬搬送及び負傷犬猫・放浪犬収容業務	R2	決算	4,059	4,059	その他(旅費、備品購入費)	R2	決算	3	3
		R3	予算	3,960	3,960		R3	予算	62	62

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
	① 狂犬病予防注射済票交付数	枚	26,222
② 上記①にかかる年間経費	千円	36,811	29,063
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,404	1,104
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>飼い犬の登録数、注射済票交付数は各々増加し、実績は横ばいであるが、昨年度に目標値を見直したため今回の結果になった。一方、飼育者には手数料として受益者負担を求めており、経費の削減と併せて、全体的には適正な費用効果があったものと考えている。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>本事業に関しては、登録者に個別に通知し、狂犬病予防注射の市内実施動物病院で登録や注射済票の交付ができるよう市民の利便性を高めている。昨年度から堺市獣医師会の協力のもと、各動物病院を集合注射の屋内会場にするなど注射接種機会を増やし、また接種の周知を進めた。狂犬病予防法に基づき実施している事業であり、極端な実績の変化は見られなかったが、事業目的に寄与していると考えられる。</p> <p>狂犬病は、海外でいまだに発生しており、流入してくる危険性や一旦人が発症すると治療方法がないなど、今後も引き続き、周知啓発をする必要がある。</p>
----	---